

海上交通の維持に向けた観光視点の魅力発信

別府大学 食物栄養科学部
大坪史人
地域連携PBL松山交流メンバー

1. 実施背景

大分県は、愛媛県と隣接し、海峡間が狭く行き来のしやすかったことから歴史的にも強いつながりを有している。言葉（方言）も九州特有のものと四国のものがまじりあい貴重な文化を形成している。また、両県は温泉を通して深いつながりを持ち、伊予の宇和島出身の油屋熊八が別府において温泉観光の礎を築いた。農林水産部門においても柑橘生産で全国的に有名な愛媛県は、先進的な柑橘産地であった大分県の青江早生が広まり後発的に産地形成され、ミカンの生産量全国一位になった。

このように、大分県と愛媛県のつながりは深く、その中心には船を使った海上交通が大きな役割を果たしてきた。2022年度には、八幡浜と別府を結ぶ宇和島運輸フェリー新造船「れいめい丸」が就航したものの、瀬戸内海の大阪航路をつなぐ中継点としてフェリーの立ち寄りがなくなったことなども影響し、関係が薄れているのが現状である。

2. 目的

大分・四国を結ぶ海上交通の維持という社会的な課題を観光客や交流人口を増やすことで解決策を検討し、10年先20年先も変わらず運航できる将来の一助となすこと。

3. 概要

- 実施期間：6月20日～1月26日
- 実施場所：別府大学、北浜公園、東別府駅周辺、別府駅周辺、スクランブルべっぴん（鉄輪温泉）、松山銀天街
- 連携団体：別府市 観光課、別府市観光協会、伊予銀行、松山短期大学、別府市 南部地区 自治会、松山市 ツーリズムおおいた
- 協力団体：山出アートオフィス、大分ヤクルト販売 観光部門
- 参加学生：別府大学全学から 計15名

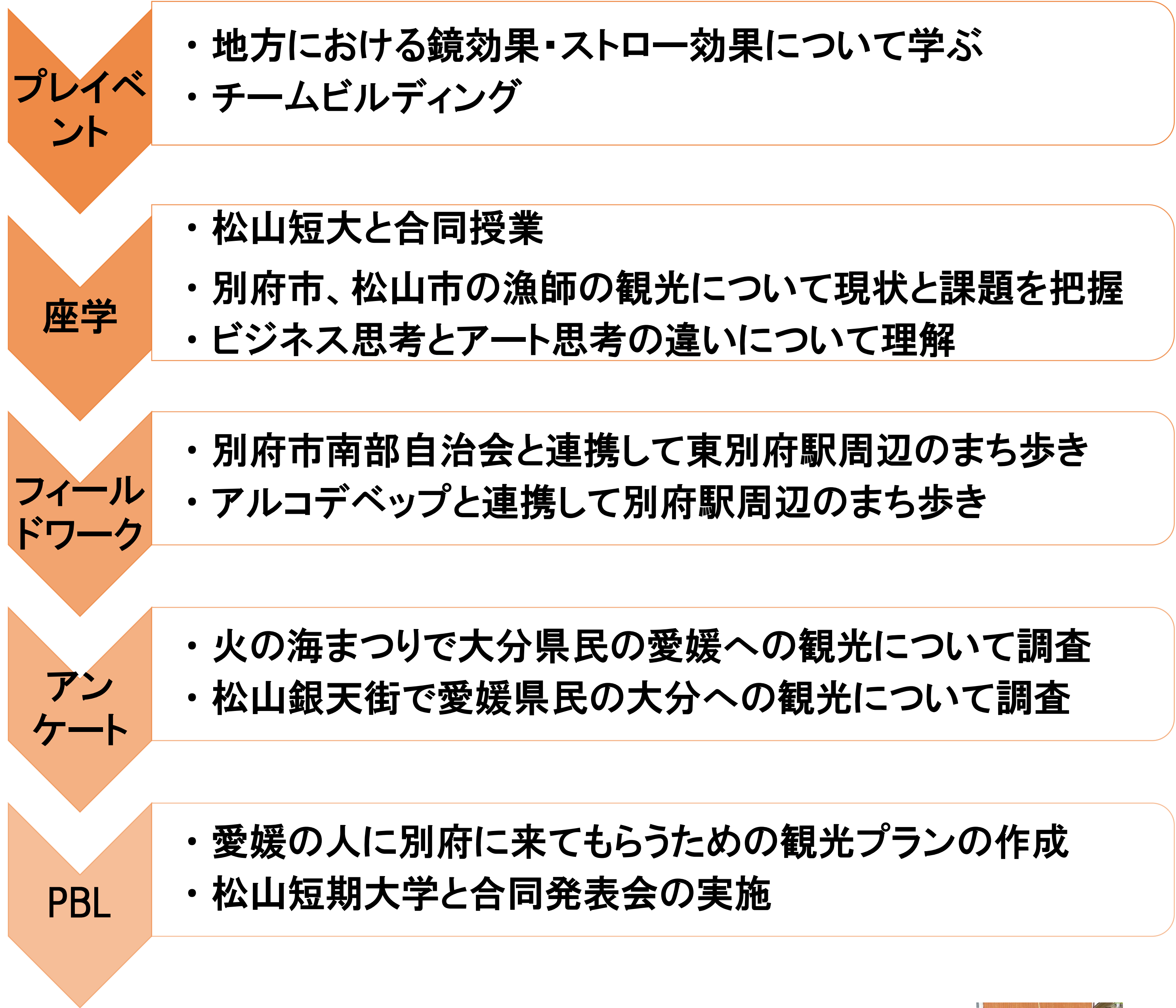
4. 取り組み内容の紹介

【課題】

- ①大分・四国を結ぶ海上交通の維持の必要性がある
- ②コロナ禍における観光業の縮小と今後の対策についての検討
- ③別府市民に別府の良いところを再認識させ、シビックプライドの醸成を図る

別府市民に別府のよいところを思い返させる

【取り組み内容】



5. PBLの授業とアンケートのまとめ

(1) 地域連携PBLの授業

- 松山短期大学と合同授業でお互いが別府・松山の観光プランを考える
- フィールドワークとアンケートにより別府・大分の良いところを自分たちなりに見つけ出す。

回数	日時	内容	備考
1	9/26 (祝)	授業のガイダンス	授業に関するガイダンス ・Stacyの挨拶 (各大学 Zoom接続なし)
2	10/3 (祝)	授業のメンバー紹介、自己紹介	授業のメンバー紹介、自己紹介 Zoom接続なし
3	10/10 (祝)	本プロジェクトのガイダンス (建設説明)	本プロジェクトの建設説明 ・松山市観光課の紹介 (伊予銀行 Zoom接続なし)
4	10/24 (祝)	別府市の観光への取り組みと課題	別府市の観光への取り組みと課題 【担当：別府市 観光課 観光課 大分県観光課】
5	10/31 (祝)	松山市の観光への取り組みと課題	松山市の観光への取り組みと課題 【担当：松山市 観光課 観光課 大分県観光課】
6	11/7 (祝)	グループワーク① (アイデア出し)	【各大学 Zoom接続なし】
7	11/14 (祝)	グループワーク② (アイデア出し)	【各大学 Zoom接続なし】
8	11/21 (祝)	グループワーク③ (プラン作成)	【各大学 Zoom接続なし】
9	12/5 (祝)	グループワーク④ (プラン作成)	【各大学 Zoom接続なし】
10	12/12 (祝)	グループワーク⑤ (プラン作成)	【各大学 Zoom接続なし】
11	12/19 (祝)	松山市の観光への取り組みと課題	Zoom接続なし
12	12/26 (祝)	グループワーク⑥ (修正および最終調整)	【各大学 Zoom接続なし】
13	1/6-8	松山市でのアンケート調査	別府観光課から予約依頼している15名で移動
14	1/9	グループワーク⑦ (修正および最終調整)	【各大学 Zoom接続なし】
15	1/16 (祝)	松山市での松短生とアンケート	Zoom接続なし

(2) フィールドワーク (夜の別府)

夜の別府駅周辺のまち歩きと称して、提灯を持ち、花田さんにコアな別府を案内してもらった。

(3) アンケート調査

松山市で行った愛媛県民(20~30代の家族中心)に大分への観光についてきた項目

【基本情報】

- (1) 性別
- (2) 年代
- (3) お住まい

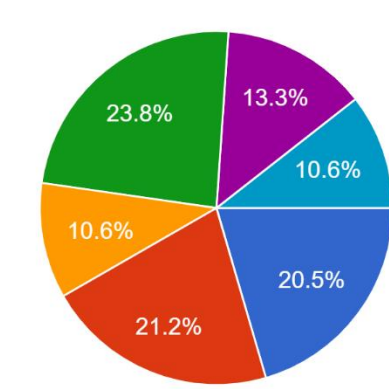
【旅行全般】

- (4) 主にどこへ旅行に行くか
- (5) 年に何回程度、県外旅行に行くか
- (6) 誰と旅行に行くことが多いか
- (7) 旅行で最も重要視することは何か
- (8) 旅行の目的地を決めるときに、何を参考にするか

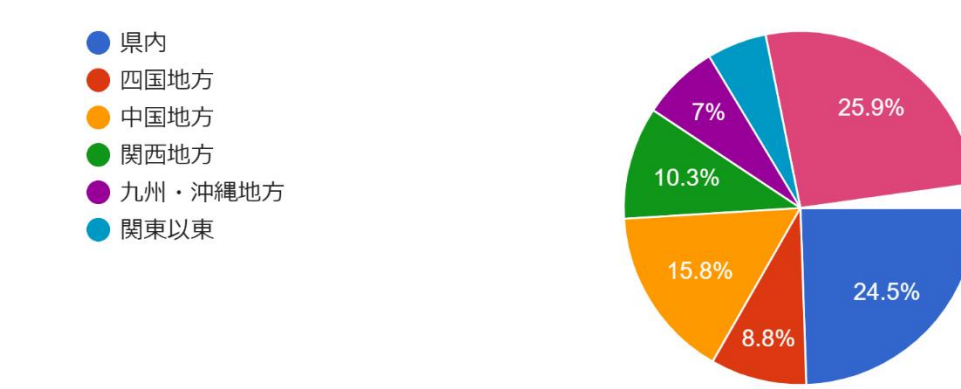
【大分県について】

- (9) 大分県に旅行したことはあるか
- (10) (9) ある場合、目的は何か
- (11) (9) ある場合、主な移動手段は何か
- (12) 大分県で好きなスポットや行ってみたいスポットとその理由

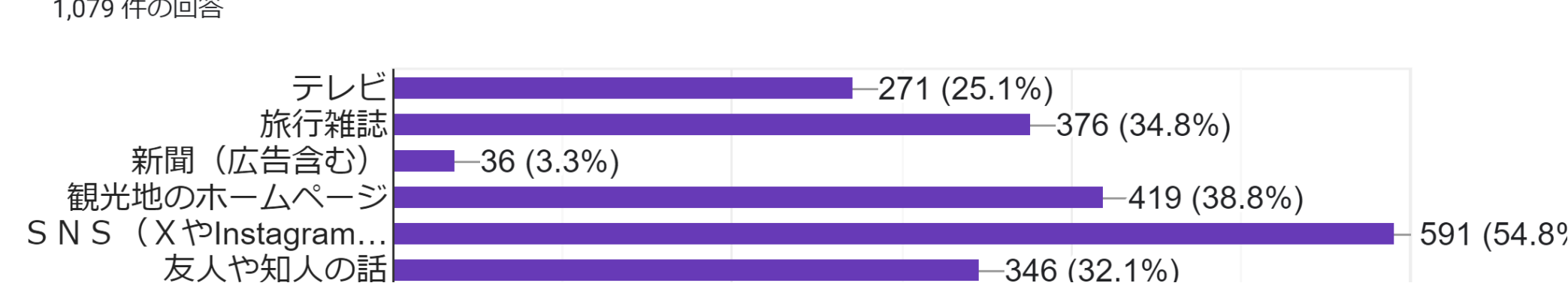
4. 主にどこへ旅行に行きますか
1,079件の回答



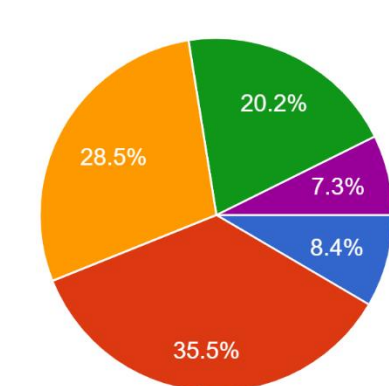
7. 旅行で最も重要視することは何ですか
1,079件の回答



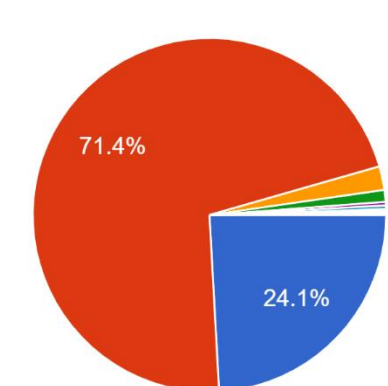
8. 旅行の目的地を決めるときに、何を参考にしますか (主なもの3つまで)
1,079件の回答



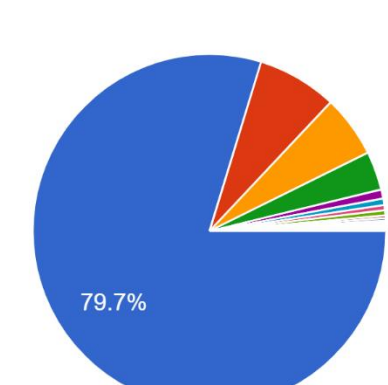
9. 大分県に旅行したことはありますか
1,079件の回答



11-①、9の設問である場合、「大分県まで」の主な移動手段は何か
924件の回答



11-②、9の設問である場合、「大分県内」の主な移動手段は何か
848件の回答



松山市での松短生とアンケート

大分は愛媛にとって身近であり、体験型のアクティビティなどを盛り込んだ観光プランをSNSでうまく発信すれば、海上交通の維持は現実的である。



松山市でのアンケート



火の海まつりでのアンケート



東別府駅周辺のまち歩きの様子



展示会場 (スクランブルべっぴん) での様子



夜の別府散策



夜の別府散策

(4) 展示会 & 発表会

<展示会>

別府と松山の両方のPRと観光プランや動画等を鉄輪温泉にて展示会を行った。

<発表会>

4チームが発表を行い、竹細工の箸で両者をつなぐプランが受賞した。

注目される項目の結果

- 旅行で九州を選び割合低い
- 旅行ではテーマパークや体験型アクティビティが人気
- 目的地はSNSで決める人が多かった
- 9割以上が大分に旅行したことがある
- フェリーに自家用車を載せての旅行が主



発表会の写真